

2015 年 2 月 13 日

報道機関各位

留学生シンポジウム開催のお知らせ

～急増するアジアの留学生の活力をいかに日本へ取り込むか～

三菱UFJフィナンシャル・グループの総合シンクタンクである三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区 社長:藤井 秀延)は、「第2回地域経営グローバル化戦略シンポジウム 急増する東南・南アジアの留学生 ～その活力をいかに日本へ取り込むか～」を以下の通り開催致します。

東京工業大学 留学生センター 准教授 佐藤 由利子 氏による基調講演をはじめ、東南・南アジア人材の力をどのように活かしていくかについてパネルディスカッションを行います。

記

1. 開催趣旨

近年、日本では、ベトナム、ネパールなど東南アジア・南アジアからの留学生が増加しています。こうした東南・南アジア人材は、これまで留学生の主流であった中国・韓国からの留学生と異なる特徴を持ち、また日本企業の海外展開が進む地域の人材であることから、特に企業ニーズの高い人材であると考えられます。

本シンポジウムでは、こうした状況を踏まえ、東南・南アジア人材増加の背景や、そのチャンス・課題を把握し、今後地域、企業、大学においてどのようにこれらの人材を受け入れ、その力を活かしていくかについて議論・検討します。

2. 開催概要

日 時	2015 年3月7日(土) 14 時 30 分～17 時 45 分 (14 時 00 分開場)
会 場	ガーデンシティクラブ大阪 オリオン (大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA 6F)
参 加 費	無 料
定 員	100 名(先着順)

3. プログラム

開会挨拶	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国人活躍推進室 室長 美濃地 研一
イントロダクション	日本における外国人留学生の現状 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国人活躍推進室 副主任研究員 南田 あゆみ
基調講演	東南・南アジア出身留学生の特徴と増加の背景 ーベトナム、ネパール、インドネシア、タイ出身者を中心としてー 東京工業大学 留学生センター 准教授 佐藤 由利子 氏
パネル ディスカッション	1. 日本ー留学生と共生する地域・別府 2. グローバル人材への企業ニーズの高まり 3. 大学におけるあるべき留学生の受入体制 4. 東南・南アジア人材の力をどのように活かしていくか 【パネリスト】 東京工業大学 留学生センター 准教授 佐藤 由利子 氏 別府市 元文化国際課 安部 純子 氏 株式会社ジェイケイ・ブランディング 代表取締役社長 仙石 琢也 氏 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国人活躍推進室 シニアコンサルタント 山村一夫 【コーディネーター】 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国人活躍推進室 研究員 戸田 佑也
閉会挨拶	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 大阪本部 本部長 関司 忠之.

4. お申込み方法

下記 URL にアクセスし、専用 WEB フォームにご入力の上、お申込みください。

お申込み URL: <http://www.murc.jp/sp/1502/sseminar/glocal.html>

以上

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社
 地域経営グローバル化戦略シンポジウム運営事務局(竹谷・戸田)
 〒530-8231 大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA
 TEL: 06-7637-1480 E-mail: glocal@murc.jp

同時配布先：文部科学記者会、経済産業記者会、
 大阪商工会議所内大阪経済記者クラブ